博士後期課程

● 出願関係用紙（次の各用紙が綴じ込んであることを確認してください）

Ａ票	入学志願票	Ｂ票	受験票
Ｃ票	写真票	Ｄ票	受験料納付票
Ｅ票	教育・研究業績書	Ｆ票	研究計画書
Ｇ票	受験許可・就学承諾書		
その他	入学受験料郵便振込用紙、出願用封筒		

● 出願資格審査用関係用紙

Ｈ票	出願資格審査申請書

１．養成する人材像

社会から信頼され、地域社会及び地域の人々の健康課題の解決並びに保健医療福祉の質の向上に貢献するとともに、看護学の発展に寄与するため、高い倫理観を持って看護学上の課題を探求し、その解決に向けて幅広い視野に立脚しながら、科学的手法を用いて高度な看護学研究を自律して遂行できる教育・研究者。

２．ディプロマ・ポリシー：修了認定・学位授与の方針

修業年限以上在籍し、所定の単位を修得するとともに、博士論文審査並びに最終試験に合格し、以下の要件を有する者に「博士（看護学)」の学位を授与する。

1. 看護学の教育・研究における専門的な知識並びに高い倫理観を有する。
2. 地域社会及び地域の人々の健康課題の解決並びに保健医療福祉の質の向上に貢献する看護学上の課題を探求できる能力を有する。
3. 探求した看護学上の課題を幅広い視野に立脚しながら、科学的手法を用いて高度な看護学研究を自律して遂行できる能力を有する。

３．カリキュラム・ポリシー：教育課程編成・実施の方針

教育課程は、養成する人材像並びにディプロマ・ポリシーを実現するために、以下のカリキュラム・ポリシーを設定する。

1. 看護学の教育・研究における専門的な知識並びに高い倫理観を養成するため、共通科目として、「看護学研究特論」、「看護倫理特論」、「看護学教育特論」を配置する。
2. 地域社会及び地域の人々の健康課題の解決並びに保健医療福祉の質の向上に貢献する看護学上の課題を探求できる能力を養成するため、専門科目として、「生体機能ケア特論」、「看護実践ケア開発特論」、「生活環境調整支援特論」、「地域ケアシステム開発特論」を配置し、看護ケアやケアシステムについて探求する。また、「看護キャリアマネジメント特論」を配置することで、看護職者が専門職者として自らのキャリア形成をマネジメントすることを促進する教育支援プログラムについて探求する。専門科目は、看護学における専門領域の担当教員がオムニバス形式（一部、共同）で担当することで、高度かつ専門的な教育を行う。
3. 探求した看護学上の課題を幅広い視野に立脚しながら、科学的手法を用いて高度な看護学研究を自律して遂行できる能力を養成するため、研究科目として、「博士特別研究Ⅰ」、「博士特別研究Ⅱ」、「博士特別研究Ⅲ」を各学年に配置し、複数指導

体制をとりながら一連の研究過程を段階的に指導する。

4. 授業科目は、シラバスに明示される成績評価基準により評価する。博士論文は、博士論文本審査並びに最終試験により評価する。

4．アドミッション・ポリシー：入学者受入れの方針

博士後期課程では、養成する人材像、ディプロマ・ポリシー並びにカリキュラム・ポリシーに基づく教育課程、教育内容等を踏まえ、以下に該当する学生を求める。

1. 看護学の専門領域に係る基礎的な知識並びに研究遂行能力を有する人。
2. 地域、施設、病院、教育の場における看護学上の課題に問題意識を有し、解決に向けた看護学研究に取り組む人。
3. 自律的に看護学研究に取り組む意欲を有している人。

【禁煙への取り組みについて】

獨協医科大学では、人々の健康を守る医療職者を育成する大学として、入学者は喫煙しないことを約束できる方とします。

5．募集人員・出願資格

募 集 人 員

研究科名	課程名	専攻名	分野	募集人員
看護学研究科	博士後期課程	看護学専攻	看護学	3名

指 導 教 員

教員名	研究テーマ	連絡先
礒　山　あけみ	周産期家族のニーズに基づく支援プログラムの開発及び助産師教育プログラム開発に関する研究。	a-isoyama@dokkyomed.ac.jp
岩　田　　昇	学校・職域・地域における人々の健康と QOL の維持・向上のための疫学的・行動科学的研究。 看護研究における測定評価法の開発に関する研究。	n-iwata@dokkyomed.ac.jp
金　子　昌　子	健康障害高齢者の看護ケア上の課題分析とケア開発に関する研究。また、看護実践力の向上を目指した人材育成に関する研究。	s-kaneko@dokkyomed.ac.jp
西連地　利　己	循環器疾患の一次予防および介護予防に関する科学的根拠に基づいた健康づくり政策・保健事業の立案および評価のためのエビデンスの創出に係る政策疫学研究。	tossair@dokkyomed.ac.jp
佐　藤　和佳子	生活機能への支援を必要とする高齢者の看護、高齢期のがん患者の Quality of Life を支援する看護、要支援、要介護高齢者へのエビデンスに基づく排尿ケアに関する研究	w-sato@dokkyomed.ac.jp
関　根　　正	精神障害者や発達障害者に対する看護上の課題分析と看護支援に関する研究、および、精神科看護師の看護実践能力の向上に関する研究。	t-sekine@dokkyomed.ac.jp
高　瀬　佳　苗	健康障害と健康行動の関連及び療養者と家族に関する研究。災害の被災者と支援者(保健師を含む)に関する研究。	k-takase@dokkyomed.ac.jp
松　永　保　子	看護ケアの質向上のための看護基礎教育及び継続教育における教育方法と評価、およびクライアントへの教育的支援能力を高めるための教育プログラムの開発・評価に関する研究。	y-matsunaga@dokkyomed.ac.jp
宮　本　雅　之	脳血管障害および神経変性疾患の患者を対象に、脳障害と睡眠中の呼吸循環調節機構（自律神経）についての臨床研究。	miyamasa@dokkyomed.ac.jp
守　田　孝　恵	地域診断に基づく保健師の PDCA 実践活動や地域の健康課題の分析に関する研究、および保健師の能力向上を目指した、研修や On-the-Job Training 等の人材育成に関する研究。	t-morita148@dokkyomed.ac.jp

科 目 構 成

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		授業形態	
			必修	選択	講義	演習
共通科目	看護学研究特論	1 前	1		○	
	看護倫理特論	1 後	1		○	
	看護学教育特論	2 前	1		○	
	小計（ 3 科目）	－	3	0	－	
研究科目	博士特別研究Ⅰ	1 通	3			○
	博士特別研究Ⅱ	2 通	3			○
	博士特別研究Ⅲ	3 通	3			○
	小計（ 3 科目）	－	9	0	－	
専門科目	生体機能ケア特論	1 前		2	○	
	看護実践ケア開発特論	1 前		2	○	
	生活環境調整支援特論	1 前		2	○	
	地域ケアシステム開発特論	1 前		2	○	
	看護キャリアマネジメント特論	1 前		2	○	
	小計（ 5 科目）	－	0	10	－	
合計（ 11 科目）		－	12	10	－	

卒業要件及び履修方法
本研究科博士後期課程に 3 年以上在籍し、必修科目 12 単位、専門科目の選択科目 2 単位以上、計 14 単位以上を修得する。かつ必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格すること。

出 願 資 格

出願資格は、次のいずれかに該当する者とします。

1) 国内の大学院を修了し、修士の学位もしくは専門職学位を有する者又は令和 8 年 3 月取得見込みの者
2) 外国において修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者又は令和 8 年 3 月までに学位取得見込みの者
3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者
4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者
5) 外国の学校または 4) の指定を受けた教育施設の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和 49 年文部省令第 28 号）第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
6) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
7) 本研究科において、個別の出願資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 8 年 4 月 1 日現在において満 24 歳に達した者

6．出願期間・出願手続

出 願 期 間

令和 7 年 10 月 27 日（月）～令和 7 年 11 月 17 日（月）

（注）1　郵送による場合は、本学所定の封筒を用い、「書留速達郵便」で、出願期間内必着となります。
　　2　直接持参による場合は、平日の午前 9 時から午後 4 時までに（土曜日、日曜日及び祝日を除く）本学大学院看護学研究科事務室に提出してください。

出願前の事前面接

出願前に必ず指導を希望する教員に連絡し、研究・教育内容について事前面接を受けてください。

事前面接の連絡先：獨協医科大学大学院看護学研究科　事務室
E-mail：kangogakubu@dokkyomed.ac.jp
電　話：0282-87-2489（事務室直通）
※指導を希望する教員名、連絡先、事前面接の希望日等をご連絡ください。

出 願 手 続

出願を希望する者は、「出願に必要な書類」を一括して提出してください。

提出書類		作成方法
A 票	入学志願票	本学所定の用紙を使用すること。 写真 2 枚（出願日前 3 ヶ月以内に撮影した上半身、正面、無帽のもの、縦 4cm×横 3cm、カラー写真）を入学志願票、写真票に貼付すること。 なお、2 枚とも同一写真としてください。
B 票	受験票	
C 票	写真票	
D 票	受験料納付票	受験料納付票に「振替払込受付証明書」原本又は「ご利用明細票（振替受付票）」（コピー）を貼付すること。
	修了（見込み）証明書	出身大学院が発行した原本で厳封されたもの。
E 票	教育・研究業績書　※	本学所定の用紙を使用すること。 ※出願資格認定を受けた出願者は、申請時に提出済なので、再度提出する必要はありません。
F 票	研究計画書　※	本学所定の用紙を使用すること。
	修士論文要旨	修士の学位論文の要旨（A 4 判、横書き 2,000 字以内）
	免許証等の写し	看護師、保健師、助産師の免許証の写しを A4 サイズに縮小して提出すること。
G 票	受験許可・就学承諾書	在職のまま就学することを希望する場合は、本学所定の用紙にて提出すること。
	受験料	30,000 円 本学所定の振替払込書用紙を用い最寄の郵便局から払いこみ、郵便振替払込受付証明書を受験料納付票貼付欄に貼付のこと。

○上記「※」印の書類は、本研究科ホームページからダウンロードすること。
注意：①出願書類等に不備がある場合、受理しないことがあります。
　　②提出した書類および受験料は、いかなる場合でも返還いたしません。

出願資格審査

出願資格（P.27）の 7）により出願しようとする者は、出願前に出願資格審査を受けてください。

1）提出期間

令和 7 年 8 月 1 日（金）～ 10 月 3 日（金）午後 4 時まで

2）提出書類

出願に必要な書類		作成方法
H 票	出願資格審査申請書	本学所定の用紙を使用すること。 写真 1 枚（出願日前 3 ヶ月以内に撮影した上半身、正面、無帽のもの、縦 4cm×横 3cm、カラー写真）を貼付すること。
	最終学歴の卒業証明書	大学、看護専門学校等が発行した原本で厳封されたもの。
E 票	教育・研究業績書　※	本学所定の用紙を使用すること。
	直近 5 年以内の主要論文別刷りまたはコピー1 編以上	

○上記「※」印の書類は、本研究科ホームページからダウンロードすること。

3）提出先

〒321-0293
栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 番地
獨協医科大学　大学院看護学研究科事務室
※郵送の場合は、簡易書留郵便で送付してください。

4）審査結果の通知

出願資格審査結果については、本人宛てに通知書を発送します。
令和 7 年 10 月 16 日（木）

7．選抜方法・試験期日・試験科目等

選 抜 方 法

入学者選抜では、学力審査、面接試験及び書類審査により総合的に判定します。

試 験 期 日

試　験　日
令和 7 年 11 月 29 日（土）

試験科目及び時間割

試験科目	時間
英　語	9:30～11:00
小論文	11:30～13:00
面　接	14:00～

＊英語の試験については、辞書１冊持ち込み可（電子辞書は不可）

＜受験上の注意事項＞

①受験票は、試験当日必ず携帯し、忘れた場合には、その旨を受付に申し出て受験票の再発行を受けてください。また、受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

②試験当日は、午前 9 時 10 分までに試験室に入室してください。また、試験開始後 20 分以上の遅刻者には入室を認めません。

③自分の受験番号と同番号の机上票の貼付された席につき、受験票を机上票の手前に置いてください。

④机上には、受験票のほか、シャープペンシル、黒鉛筆、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ティッシュペーパー（中身のみ）、ハンカチ、目薬、辞書１冊（英語の試験のみ）を置くことができます。その他の携帯品は、試験室内の所定の場所に置いてください。

⑤携帯電話等はアラームの設定を解除した上で、必ず電源を切り携帯品と同様所定の場所に置いてください。

⑥昼食等は、必要に応じ各自持参してください。

試 験 会 場

栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 番地
　獨協医科大学看護学部棟
※巻末の「試験場」を参照のこと。

8．合格者の発表

発 表 日 時

令和 7 年 12 月 18 日（木）午前 10 時

発 表 方 法

本学看護学部棟入口に掲示するとともに、本人宛通知します。
なお、本学大学院ホームページでも閲覧できます。
URL　https://www.dokkyomed.ac.jp/

※掲示発表を正式とします。
電話での問い合わせには一切応じません。

9．入学手続等

入学手続期間

令和８年１月５日（月）～令和８年１月９日（金）

入学手続方法

合格者には、合格通知書と入学手続書類を願書に記載された合格通知書等の送り先に送付しますので、期間中に入学手続を完了してください。期日までに所定の手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして扱います。

・持参による手続
　受付時間：午前 10 時～午後 4 時
　手続場所：栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 番地
　　獨協医科大学大学院看護学研究科　事務室

・郵送による手続
　「書留速達」で郵送してください。手続期間内必着とします。
　送 付 先：〒321-0293
　　栃木県下都賀郡壬生町北小林 880 番地
　　獨協医科大学大学院看護学研究科　事務室

入学に必要な学費

入学金	200,000 円
授業料（年額）	600,000 円
合計	800,000 円

※入学手続き完了後、令和８年３月 31 日（火）午後５時までに入学辞退を申し出た場合は、入学金を除く学費を返還します。なお、期限後の入学辞退は、理由の如何に関わらず既に納入した学費は一切返還いたしません。

１０．社会人の就学に関する配慮

大学院設置基準第 14 条による教育方法の特例

本研究科は、設置趣旨である現在医療機関等で働いている看護職者の資質向上に貢献する目的で社会人受け入れに対応しています。そのため、大学院設置基準第 14 条に定める教育方法の特例を用いて、必要に応じ、夜間開講講義、集中講義を導入するとともに、長期履修制度を導入し在職のまま学ぶことができるよう配慮します。

【大学院設置基準第 14 条】
　大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行うなどの適当な方法により教育を行うことができる。

長期履修学生制度について

職業を有している等の事情により、標準修業年限（3 年）での修学が予め困難であることが見込まれる場合は、標準修業年限を超えて一定の期間（4 年または 5 年）までの、計画的な教育課程の履修を認めています。

長期履修学生制度を希望する場合は、事前に大学院看護学研究科事務室に相談してください。

授業方法の特例

授業の実施方法は、共通科目及び専門科目の授業は対面授業、研究科目における研究指導はゼミ形式による対面指導を基本としますが、仕事等のために大学に登校できない学生に対しては、状況に応じて、オンラインによる授業・指導も可能といたします。

１１．その他

奨学金制度

学費支弁の困難な学生には、学業成績と経済的事情を考慮した奨学金制度があります。
種類は次のとおりです。（選考あり）

（1）日本学生支援機構奨学金

・第一種奨学金（無利子）	80,000 円	122,000 円	
・第二種奨学金（有利子）	50,000 円	80,000 円	100,000 円
	130,000 円	150,000 円	

（2）獨協医科大学大学院奨学金　月額 100,000 円以内
ただし、社会人学生(社会人枠で入学した者)は
月額 150,000 円以内

個人情報の取り扱いについて

出願及び入学手続にあたって提出いただいた個人情報は、入学試験の実施・合格発表から入学手続及び入学後の修学指導・支援等、大学が必要と判断した事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、獨協医科大学が指定した業者に委託することがあります。予めご了承ください。